

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2(2)	地域住民との交流が少なく、近隣の方の行事等への参加率が低い。	地域住民以外とも交流を持ち、気軽に立ち寄れる雰囲気にする。	①ホーム外に施設の情報の掲示と、お知らせの配布をする。 ②職員一人ひとりが明るい雰囲気を作る。 ③地域の企業や団体に足を運び、交流を持てるようにする。	12ヶ月
2	25	入居者様のできること、できないことを理解できていない職員もいるため、残存機能を活かされていない。	入居者様のできることを増やし、意欲やIADLの向上を図る。	①レクリエーションの種類を増やし、身体機能の向上を図る。 ②内部研修や職員同士で指摘し合いながら理解を深めスキルアップする。 ③気づきをアセスメントシートに記入し、情報共有につなげる。 ④買物支援を行い、好きな物を購入し会計も行って頂く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。